

BASIC級 生産管理

平成28年10月

試験範囲	
I. 生産システムと生産計画の基礎 1. 生産システムと生産形態 2. 生産形態の分類	(1) 生産システムの構造 (2) 管理と生産管理 (1) 受注の仕方による分類 (2) 生産品種と生産量による分類 (3) 製品の流し方による分類
II. 製品企画 1. 製品企画	(1) 製品企画の目的 (2) 経営戦略と製品企画 (3) 原価企画 (4) 価値工学
III. 工程管理基礎 1. 工程管理の考え方 2. 生産計画 3. 工程編成 4. 生産統制 5. 生産システムとIE	(1) 工程管理の目的と意義 (2) 工程管理の構成 (1) 生産計画の基本的な立案方法 (2) 日程計画 (3) 工数計画 (1) 工程編成の種類と特徴 (2) ラインバランスの基礎 (1) 生産計画と生産統制の管理業務 (2) 製作手配 (3) 作業手配(差立) (4) 進捗管理 (5) 現品管理 (6) 余力管理 (7) 事後処理 (1) IEの考え方 (2) IE手法と設計・改善
IV. 作業管理と設備管理の基礎 1. 作業管理の考え方 2. 設備管理の考え方	(1) 作業管理の意義 (2) 作業管理の構成 (1) 設備管理の意義 (2) 設備管理の構成と考え方 (3) 設備保全の意義
V. 資材・在庫管理と物流管理の基礎 1. 資材管理の考え方 2. 資材計画	(1) 資材管理の意義 (2) 資材管理の構成 (1) 資材購入計画 (2) 発注費用 (3) 部品所要量の算出

試験範囲	
3. 在庫管理 4. 物流管理の考え方 5. 物流の機能	(1) 在庫の種類と機能 (2) 発注方式と安全在庫 (3) ABC管理 (1) 物流管理の意義 (2) 物流の範囲 (3) 物流の業務 (1) 保管 (2) 荷役 (3) 運搬 (4) 包装
VI. 品質管理 1. 品質管理の考え方 2. データの活用 3. 品質改善の進め方 4. 品質保証	(1) 品質管理の意義 (2) 品質と品質特性 (3) 管理のサイクルと改善 (1) データの取り方 (2) データの表し方 (3) データの解析 (1) 品質改善の進め方 (2) データ主義 (3) 源流主義 (1) 品質保証の意義と進め方 (2) ISO9000シリーズの概要 (3) 品質保証とクレーム処理 (4) 製造物責任(PL)
VII. 原価管理 1. 原価管理の考え方 2. 製品開発と製造の原価 3. 原価の構成 4. 原価計算	(1) 原価管理の基本的な考え方 (2) 原価管理の体系と管理サイクル (1) 原価の推移とコストダウン (2) 原価の内容 (1) 製造原価と総原価 (2) 原価の把握方法 (3) 固定費・変動費(操業度との関連による分類) (1) 実際原価計算 (2) 直接原価計算
VIII. 納期管理 1. 納期管理の考え方 2. 納期遅延の発生要因と対策	(1) 納期管理の意義 (2) 顧客と納期遵守 (1) 設計部門での要因と対策 (2) 生産計画での要因と対策 (3) 資材部門での要因と対策 (4) 製造部門での要因と対策 (5) 物流部門での要因と対策

試験範囲	
IX. 安全衛生管理 1. 安全衛生管理の基本 2. 管理体制構築と安全衛生教育の推進	(1)安全衛生管理の基本 (2)安全管理活動の取り組み (3)労働衛生活動の取り組み (4)災害統計等 (1)安全衛生管理体制の構築 (2)安全衛生教育の推進
X. 環境管理 1. 環境問題の歴史的経緯と環境基本法 2. 工場・事業場における環境保全の取り組み	(1)公害問題の始まり (2)高度経済成長期の公害問題 (3)公害対策の強化 (4)地球環境問題への対応 (5)環境基本法と関連法規制 (1)環境保全の維持・改善 (2)環境マネジメントシステム(ISO14001)